

令和7年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立港区民センター
施設所管課・担当	港区役所協働まちづくり推進課（市民活動推進グループ）
条例上の設置目的	コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与する。
業務の概要	(1) 貸館運営業務 (2) 施設総合管理事務
成果指標	利用率、利用者満足度
数値目標	利用率：81.0%、利用者満足度：80.0%
指定管理者名	一般財団法人 大阪市コミュニティ協会
指定期間	令和6年4月1日～令和13年3月31日
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用率	利用者満足度
数値目標	81.0%	80.0%
年度実績	73.8%	98.6%
達成率	91.1%	123.3%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	142,200	140,242	1,958
稼働率	73.8%	69.5%	4.3%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	65,622,000	65,235,498	0	
	計画	65,622,000	63,393,000		
利用料金収入	実績	18,090,000	15,069,950	1,854,500	
	計画	16,235,500	16,077,900		
その他収入 （自主事業収入）	実績	1,672,861	844,926	825,861	・各種講習会の開催数増加
	計画	847,000	847,000		
合計	実績	85,384,861	81,150,374	2,680,361	
	計画	82,704,500	80,317,900		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	29,381,522	27,173,595	3,183,826	・最低賃金上昇に伴う経費の増加 ・新規アルバイトスタッフ採用による経費の増加
	計画	26,197,696	25,974,795		
物件費	実績	48,338,827	48,688,403	-7,399,415	・計画額に対する光熱費（電気代）の減少
	計画	55,738,242	53,499,568		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	1,114,884	487,531	553,034	・各種講習会やイベントの開催経費の増加
	計画	561,850	581,850		
合計	実績	78,835,233	76,349,529	-3,662,555	
	計画	82,497,788	80,056,213		

令和 7 年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1 次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用率	91.1%	B	
利用者満足度	123.3%	S	

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・待機電力の削減、不要な照明・空調等をこまめに消すなど光熱水費等の経費削減に努めている。 ・コピー用紙の使用量削減や裏面再利用など消耗品の節約に努めている。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	・各部屋の利用終了時には都度清掃を徹底し、衛生・環境維持に努めている。 ・職員およびアルバイト職員を対象として「障がいのある人への合理的配慮の提供に関する研修」や「人権研修」を受講するなど、利用者満足度の向上に努めている。
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	・ホームページやSNSを活用し、施設の紹介や催し物の案内を行うなど、新規利用者の獲得を目指した取組を実施している。 ・自主事業において、「ランチタイムコンサート」をみなとラウンジで開催することで、子連れの方や交流会館へ初めて来館された方なども鑑賞することができるイベントを実施し、区民のコミュニティ振興に貢献している。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・利用者の利便性向上に向けて、集会室内の備品を定期的に見直すなど快適な利用環境の整備に努めている。 ・オンライン研修での利用ニーズに合わせて、オンラインに対応するWi-Fi機器や各種ケーブル類の貸出サービス体制を構築している。 ・設備定期点検を徹底することで安全な環境を確保し、適切な施設管理運営を維持している。

令和 7 年度 指定管理者年度評価シート

5 ユーザーニーズ・満足度等

【実施方法】

アンケート形式

【実施期間】

第 1 回 令和 7 年10月 1 日～令和 7 年10月31日

第 2 回 令和 8 年 2 月28日～令和 8 年 3 月31日

【回答数】

第 1 回 106件

第 2 回 110件

【アンケート項目】

「予約方法」、「利用した部屋」、「利用満足度」、「他の方へ紹介したことがあるか」、「施設を知ったきっかけ」、「利用する決め手」

(※「施設を知ったきっかけ」、「利用する決め手」は初めてご利用の方のみ)

【結果】

利用満足度について、「①予約までの流れ」、「②スタッフの対応」、「③施設の清掃状況」、「④備品や設備」、「⑤ホームページの分かりやすさ」の項目別に検証を行い、①～⑤の項目について、概ね満足度が高いことが確認できる。

令和7年度 指定管理者年度評価シート

6 外部専門家意見

・コスト削減することも大事ではあるが、業務内容の見直しを行い、作業を効率化することにより、新たな事業の取組などを検討する時間を生み出すことによって、さらに満足度をあげられるような取組をされることを検討されたい。
・施設の認知度や利用される年代層の幅を広げるために（特に若年層や中年層）、X以外のSNS（Instagramなど）の活用や、新たにLINEを活用した発信の取組、イベントごとではなくメールマガジ的な月ごとの情報を発信するなど、SNSの運用方法や周知内容を検討されたい。
・近年は団体に所属せず個人での施設利用やイベントの参加等も増えているため、コミュニティを育成するきっかけ作りとしてどのように工夫できるかということを大切にされたい。
・複合施設の強みを活かして、他の施設と連携した取組の実施や協力して事業を進められている点は評価できるため引き続き努められたい。
・利用率のさらなる向上（特に平日昼間）を図るため、例えば自主事業において、一般個人向けの取組だけでなく、事業者向けの取組も検討されたい。
・事業報告書の研修受講一覧について、大阪市コミュニティ協会全体実績となっており、大阪市コミュニティ協会の港区支部協議会の実績が分からないので、今後はコミュニティ協会港区支部協議会としての報告をしてもらいたい。

7 最終評価

評価項目		評価	所見
成果指標の達成		A	ホール控室の利用率に課題があるが、その他集会室等は利用率も増加しており、利用者満足度も得られている点は評価できる。
市費の縮減		B	日常的に光熱水費や消耗品費の経費削減に努めており評価できるが、コピー用紙の削減については、作業自体の見直しを行い、印刷不要な業務を増やすなど業務の効率化を図られたい。
管理運営の履行状況		B	SNSを活用した周知について、X以外の他のSNS（InstagramやLINE）も積極的に活用されたい。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上			
施設の管理運営			
事業計画の実施状況			
施設の有効利用			
社会的責任・市の施策との整合性			
総合評価		B	